

夢と学びの科学体験館 冬休み特別企画展

# 錯覚ふしぎな世界

開催期間

12月18日(土)～2月6日(日)

休館日 水曜、12月29日(水)～1月3日(月)

問 夢と学びの科学体験館 (☎24-0311)

ID 1009247

見て・体験して・だまされてしまう、錯覚のふしぎな世界へ飛び込もう！

## 特別企画展

### 錯覚 ふしぎな世界を体験しよう★

錯覚とは、事実と違うように感じ、認識してしまう現象のことです。錯覚はなぜ起こるのか、目や脳の仕組みを楽しみながら学ぶことができます。

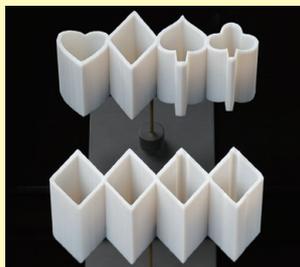
#### 無重力の部屋

天井に吸い寄せられるような、ふしぎな逆さの部屋です。錯覚の世界へ入り込んで、記念に写真も撮ってみよう。



#### 変身立体ゾーン

目の前にある実物と、鏡に映った形が違って見えます。大人でもだまされます。



#### Mozu作品の展示

ツイッターのフォロワー数約30万人のアーティスト Mozuの錯覚に関連した作品を展示します。



## プラネタリウム 冬の新番組をチェック！

¥ 300円 (4歳～高校生100円) ※3歳以下膝上観覧無料



### 「星の降る夜に ～流星群の正体に迫る～」

少年は、秘密の丘へと流星観測に出かけた。そこで出会ったのは謎の老紳士。

老紳士のふしぎな力で、2人は雲を超え、流れ星へと近づいて行った。少年はやがて、流れ星と流星群の本当の真実に気付いていく。

©「星の降る夜に」  
製作委員会



### 「天文台の星空 ～南半球チリの星月夜～」

南半球チリの世界で最も夜空が暗いといわれる場所に、巨大な天文台がある。

宇宙の謎を解き明かそうとする天文台では、いったいどのような星空が見られるのか。宇宙を探る巨大な目は、いったい何を見ているのか。

地球で1番宇宙に近い、天文台の星月夜を見てみませんか。

©ESO/B. Tafreshi